

平成25年6月美馬市議会定例会議事日程（第1号）

平成25年6月12日（水）午前10時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第 65号 美馬市道路占用料条例の一部改正について

議案第 66号 平成25年度美馬市一般会計補正予算（第1号）

議案第 67号 平成25年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

日程第 4 報告第 1号 平成24年度美馬市繰越明許費繰越計算書

報告第 2号 平成24年度美馬市水道事業会計予算繰越計算書

平成25年6月美馬市議会定例会会議録(第1号)

◎ 招集年月日 平成25年6月12日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 会 午前10時00分

◎ 出席議員

1番	都築 正文	2番	田中 義美	3番	中川 重文
4番	林 茂	5番	武田 喜善	6番	上田 治
7番	郷司千亜紀	8番	藤原 英雄	9番	井川 英秋
10番	西村 昌義	11番	国見 一	12番	久保田哲生
13番	片岡 栄一	14番	原 政義	15番	川西 仁
16番	三宅 共	17番	谷 明美	18番	前田 良平
19番	三宅 仁平	20番	武田 保幸		

◎ 欠席議員

なし

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	牧田 久
副市長	河野 尚二
事業推進監	堀 芳宏
政策監	逢坂 章人
プロジェクト推進総局長	岡田 芳宏
企画総務部長	加美 一成
保険福祉部長	宮原 竹市
市民環境部長	武田 晋一
経済部長	猪口 正
建設部長	櫻井 賢司
水道部長	山根 義弘
保険福祉部理事	藤川 一郎
プロジェクト推進総局理事	橘 博史
消防長	岡本 博久
木屋平総合支所長	藤本 高次
企画総務部次長	緒方 利春

企画総務部秘書広聴課長	大泉 勝嗣
企画総務部財政課長	平井 佳史
会計管理者	藤野 和良
代表監査委員	松家 忠秀
教育長	光山 利幸
副教育長	大垣賢次郎

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	佐藤 健二
議会事務局次長	小野 洋介
議会事務局次長補佐	篠原 純子

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

14番	原 政義	議員
16番	三宅 共	議員
17番	谷 明美	議員

開会 午前10時00分

◎議長（久保田哲生議員）

皆さん、おはようございます。ただ今の出席議員、全員出席であります。定足数に達しておりますので、これより平成25年6月美馬市議会定例会を開会いたします。

なお、牧田市長からのご挨拶につきましては、提案理由の説明の際に併せてお願いをすることいたします。

ただ今から、本日の会議を開きます。

それでは、まず諸般の報告をいたします。

議長諸般の報告といたしまして、主なものについて報告をいたします。

まず、5月22日、第89回全国市議会議長会定期総会が東京都千代田区日比谷公会堂で開催され、出席をいたしました。

次に、5月23日、美馬市更生保護女性会穴吹支部30周年記念講演会がブルーヴィラあなぶきで開催され、出席をいたしました。

次に、5月26日、平成25年度美馬市PTA連合会総会が重清東小学校体育館で開催され、所管の委員長とともに出席をいたしました。

次に、6月9日、寺町花しょうぶ祭りが美馬町寺町公園で開催され、出席をいたしました。

次に、監査委員から平成25年4月分の例月出納検査についての報告が提出されております。

なお、ただ今、報告をいたしましたそれぞれの関係書類につきましては、事務局に保管しておりますので、必要に応じてご高覧いただきたいと思います。

以上で議長諸般の報告を終わります。

これより、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、14番 原政義君、16番 三宅共君、17番 谷明美君を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、6月6日開催の議会運営委員会の決定のとおり、本日から6月28日までの17日間といたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認め、本定例会の会期は、本日から6月28日までの17日間とすることに決定いたしました。

なお、会期中の会議日程につきましては、お手元にご配付のとおりといたしたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

次に、日程第3、議案第65号、美馬市道路占用料条例の一部改正についてから、議案第67号、平成25年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）までの3件を一括上程し、議題といたします。

議案の朗読を省略し、市長の所信表明及び提案理由の説明を求めます。

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

皆さん、おはようございます。

本日、6月定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。また、平素は市政発展のため、ご支援、ご協力を賜っておりますことにつきましても、重ねて厚く御礼を申し上げます。

さて、直近の政府の月例経済報告におきましては、アベノミクスによる効果や海外経済の回復により、輸出が改善しつつあることを反映し、基調判断を「景気は緩やかに持ち直している」と2カ月ぶりに上方修正をいたしております。先行きにつきましても、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなるとしながらも、輸出環境の改善や経済対策、また、金融政策の効果などを背景に、次第に景気回復に向かうことが期待をされているところでございます。

このところの株価の乱高下で株式市場が混乱するなど、先行きを不安視する声も出ているところではございますが、いずれにいたしましても、日本経済がデフレから脱却をいたしまして、世界経済の成長エンジンとなるには、アベノミクスの第三の矢である成長戦略にかかっているというふうに言われております。

去る6月5日、成長戦略の第3弾が発表され、改革のメニューが出そろったわけですが、10年後に国民総所得を150万円増加させるなど目標数値の設定に対しまして、達成するための具体策は示されなかったことなどから、税制改革や規制改革の不十分さや、また、地方への波及効果を疑問視されるなど、厳しい指摘もあるようでございます。

6月14日に閣議決定をされる予定となっておりますが、今回の成長戦略は目標を達成するまで政策を打ち続けると明言をされております。財政健全化と併せて、的を外さないしっかりとした成長戦略の決断、実行を望むものでございます。

一方、政府におきましては、国家公務員の給与削減に伴い、地方公共団体についても同様の削減を行うよう、地方側へ要請を行っているところでございます。地方公務員の給与削減につきましても、去る3月29日に、7月からの給与引き下げを前提とした改正地方交付税法が成立をいたしております。今回の措置は、東日本大震災に対処する必要性にかんがみ、国家公務員の人件費の削減が行われたもので、地方固有の財源である地方交付税を地方公務員の給与引き下げの手段として用いたことは、地方自治の根幹にかかわる大きな問題と考えているところでございます。

これまでも、本市を含め、多くの地方自治体では従前より給与削減などの人件費の抑制に取り組んでまいりました。こういった地方の努力にも配慮せず、単にラスパイレス指数

の単年の比較のみに基づき、引き下げ要請が行われたことは、極めて遺憾と考えているところでございまして、去る6月5日、全国市長会議におきまして、国による地方公務員給与削減要請に対する決議を行ったところでございます。

しかしながら、既に改正交付税法は成立をいたしておりまして、地方交付税が減額をされることとなっておりますのも事実でございます。このため、私といたしましては、苦渋の決断ではございますが、職員給与を特例的に減額をしなければやむを得ないのではないかと考えておりまして、現在、職員組合との協議を行っておるところでございます。7月実施を念頭に、関係条例の追加提案をさせていただきたいと考えております。

次に、庁舎の一元化に伴う穴吹公民館・図書館の閉館についてでございますが、穴吹庁舎の増築工事につきましては、現在、予定どおり工事が進んでいるところでございますが、庁舎一元化に向け、効率的に工事を進めていくために、本年10月から既存庁舎の改修工事に着手をいたしたいと考えております。

議会部分の改修につきましては、休会中の期間を利用いたしまして、集中して改修工事を実施いたしまして、定例会の開催に支障を及ぼさないよう工事を進めてまいりたいというふうに考えております。議員各位には、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

また、公民館・図書館部分の改修につきましても、10月には工事に着手をいたしたいと考えております。これに伴いまして、現在の公民館・図書館は、整理期間を含め、9月末をもって閉館とさせていただく予定でございます。

なお、穴吹公民館につきましては、現在、俳句や囲碁など25の教室等の活動が行われておりまして、大変活発にご利用をいただいておりますことから、10月以降は隣の農村環境改善センター内に活動できる場所を確保する予定でございます。

また、穴吹図書館につきましては、現在のスペースを確保できる見通しがつきませんので、閉館とさせていただき、今後は脇町図書館をご利用していただきたいと考えております。これに伴いまして、穴吹図書館が保有をいたしております貴重な書籍につきましては、脇町図書館に移し替えを行いまして、貸し出し可能な書籍の種類、冊数についてはしっかりと確保してまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、今定例会におきましては、平成25年度美馬市一般会計補正予算を始め、条例議案を提出いたしておりますが、提案理由のご説明をいたします前に、当面する市政の課題と重要施策についてご報告を申し上げ、議員各位を始め、市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

最初に、「市民が大切にされるまちづくり」についてでございます。

日ごろの生活習慣が引き起こす糖尿病やがんなどの生活習慣病は、現代の日本が抱える深刻な社会問題となってきております。本市では、子供から高齢者までの健康づくりの指針といたしまして、「健康みま21」を策定し、生活習慣病の発症・重症化予防に向け、保健指導や食育の推進、特定健診を始めとする各種健診の受診率の向上に取り組んでまい

ったところでございます。本市におきましては、特定健診受診率が若干向上するなど、一定の効果が見られてはおりますが、糖尿病・有病者数や肥満の割合など、全国平均、県平均と比較をいたしましてもまだ高い傾向となっておりますのでございます。

こうした現状と課題を踏まえ、本年3月に現計画の見直しを行いまして、「第2次健康みま21」を策定いたしましたところでございます。この計画におきましては、生活習慣病の発症予防・重症化予防を重点課題として、一人ひとりの生活や能力、ライフステージに応じた取り組みを重視しながら、健康増進を図ることを基本といたしております。

今後は、健康増進に向けた取り組みといたしまして、「健診を受けよう」、「健診の受診を呼びかけよう」、「適正体重を維持しよう」、「生活習慣病の重症化を予防しよう」の4つのスローガンを掲げまして、生涯を通じた健康づくりを推進してまいりたいと考えております。市民の皆様におかれましては、特定健診を始め、市が実施しております各種健康づくり事業等に積極的にご参加をいただきますようお願いを申し上げます。

続きまして、「安心・安全・快適で便利なまちづくり」についてでございます。

吉野川の無堤地区の解消への取り組みでございますが、美馬市内の吉野川無堤地区は、現在3カ所ございます。過去から幾たびも浸水の被害が発生しており、安心・安全を確保するためにも、早期の堤防整備が望まれているところでございます。無堤地区における整備状況につきましては、拝原地区におきまして最終処分場の建設とともに築堤工事の準備が行われており、着々と無堤地区解消に向けた取り組みが進んでいるところでございます。

また、岩倉地区と沼田地区につきましては、国土交通省が平成21年度に策定をいたしております吉野川水系河川整備計画におきまして、おおむね10年程度で着手を目指す箇所として、それぞれ明記をされているところでございます。

このようなことから、本年3月25日には、国土交通省四国地方整備局、徳島河川国道事務所、また、徳島県知事に対しまして、早期の築堤完成についての要望を行ったところでございます。また、5月28日には、美馬町沼田地区の関係住民の皆様方とともに、要望活動を行い、早期の整備を望む現場の声を関係機関に直接お伝えをしたところでございます。

吉野川無堤地区の解消は、関係住民の皆様方の悲願であるとともに、生命と財産を守り、安全で安心して生活ができる環境を確保するために、必要不可欠な事業でございます。今後とも、関係住民の皆様方のご協力をいただきながら、無堤地区解消に向けた要望活動を積極的に行ってまいりたいと考えております。議員各位におかれましては、なお一層のご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

続いて、「環境と調和するまちづくり」についてでございます。

拝原最終処分場事業についてでございますが、新最終処分場中央部の用地取得に伴いまして、埋立面積が0.65ヘクタール増加をいたしまして、約2.75ヘクタールとなっております。このことによりまして、生活環境影響調査の一部変更や、処理施設の変更設置届出書、また、設計変更が必要となりましたが、埋立高や盛土勾配が緩和されるために、より一層の安全性が担保されることとなりました。今後は、一連の事務手続を経まして、

作業道路の整備など準備工が終了次第、浸出水処理施設工事など本格的な工事に着手することといたしております。

工事の施行に当たりましては、地域住民の皆様方の安全・安心を守ることが第一義といたしまして、ご理解・ご協力をいただきながら、常に環境に配慮をし、鋭意進めてまいりたいと考えております。

続いて、「活力がみなぎるまちづくり」についてでございます。

大塚製薬工場造成事業につきましては、土地の造成計画や防災対策としての調整池の整備、国道438号から工場へのアクセス道路などの基本計画について、現在、鋭意検討を進めているところでございます。今後、この基本計画をもとに、実施計画、実施設計書を作成いたしまして、法的な諸手続を完了することによりまして、少しでも早い工場用地の完成をという大塚製薬のニーズに応えられるよう努めてまいりたいと考えております。

また、用地の取得につきましても、これまでに3回、全体での説明会を行ってまいりましたが、近日中に戸別訪問を実施いたしまして、補償物件等の説明を行い、地権者の皆様のご理解を得てまいりたいと考えております。

次に、道の駅の整備についてでございます。

昨年9月に徳島県との共同事業として、美馬町地区に道の駅を整備することで合意をいただいているところでございます。そこで、具体的な整備方針等について検討をいただくため、「美馬市・道の駅設置検討委員会」を設置いたしまして、これまでに3回のご審議をいただいております。現在は、候補地の関係者等との協議を進める中、今後、早期に建設地を決定いたしまして、地域活性化の取り組みや観光振興、さらには防災拠点としての機能を備えた道の駅の整備に向け、鋭意取り組んでまいりたいと思っております。

続きまして、「人が集い、交流が生まれる魅力あるまちづくり」についてでございます。

今年度から平成26年度にかけて、国の社会資本整備総合交付金を活用いたしまして、うだつの町並みの吉田家住宅に隣接をいたします江戸末期の土蔵を改築いたしまして、観光交流センターとして整備することといたしております。この施設につきましては、藍染めや和傘作りといった伝統文化の製作体験ができるほか、地元の高校生の提案を受けまして、地域の特産品を活用した創作料理を提供できるカフェなどの「高校生ショップ」を設ける計画といたしております。

「高校生ショップ」は、平成26年度に新設をされますつるぎ高校の地域ビジネス科の学生と本市の地域おこし協力隊が中心となりまして営業・運営を行うものでございまして、学生の感性を生かした実践的なビジネスを展開することで、町並みの活性化を図ってまいりますとともに、市内で活躍する将来の起業家の育成につながるものと考えておるところでございます。

うだつの町並みを訪れる観光客の方は、年齢では40歳代以上が多く、滞在時間は20分から40分程度と短い観光時間となっておりますが、観光交流センターの整備によりまして、若い世代の観光客の増加と滞在時間の延長につなげまして、より活気に満ちた町並みの整備を図ってまいりたいと考えております。

また、現在の建物は、文化財として選定されておりますので、改築に際しましては制約もございますが、文化庁とも十分に協議を行い、地元の皆様の声をお伺いしながら、景観に配慮したうだつの町並みにふさわしい建物として整備をしてみたいと考えております。

最後に、「市民と行政による共創・協働のまちづくり」についてでございます。

まず、穴吹庁舎の増改築事業でございますが、穴吹庁舎の増改築事業につきましては、昨年12月の市議会定例会におきまして、工事請負契約の議決をいただきまして、本年1月に起工式を挙行し、鋭意工事を進めておるところでございます。現在、基礎工事及び地中ばりのコンクリート打設を終えまして、1階部分の工事を施工しているところでございます。順調な進捗状況となっております。

また、前段にも申し上げましたが、本年10月より既存庁舎の議会部分及び公民館・図書館部分などの改修に着手をする予定ともいたしておきまして、平成26年度には屋外附帯工事や進入路も含めまして、庁舎の一元化を完了いたしたいと考えているところでございます。議員各位を始め、市民の皆様には、工事中は何かとご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、「1地区逸品運動事業」についてでございます。

本市のまちづくりの基本理念でございます共創・協働の理念に基づきまして、平成19年度から「自治会共創と協働モデル事業」を実施し、また、平成22年度からは、「自治会共創・協働まちづくり事業」を実施してまいりました。これまで、連自治会などの広域的な組織12地区におきまして、地域の活性化に向け、さまざまな活動に取り組んでいただいているところでございます。

さらに、本年度からは、単独の自治会を対象とした「1地区逸品運動事業」を計画いたしまして、現在、事業に取り組んでいただける自治会を募集しているところでございます。この事業は、自治会単位で行うまちづくり事業や、地域が誇れる特産品開発などに対して、支援を行ってまいりますものでございまして、従来は連自治会や複数の自治会が広域的に取り組む事業を対象としておりましたが、今回は、一つの自治会が単独で申請をでき、きめ細かい取り組みへのサポートができるようにしたものでございます。

例えば、地域も伝統文化の継承への取り組みや環境の美化、高齢者支援、子育て支援、自主防災活動などその地域の特色を生かしたさまざまな活動が考えられるところでございまして、多くの自治会でこの事業に取り組んでいただきたいと考えておるところでございます。こうした事業を通じまして、自治会活動や地域コミュニティーの活性化を図ってまいりますとともに、より一層、市民と行政の共創・協働によるまちづくりを推進してまいりたいと考えております。

それでは、上程をいただきました議案の主なものにつきまして、ご説明を申し上げます。

まず、議案第65号、美馬市道路占用料条例の一部改正についてでございますが、これにつきましては、道路法施行令の一部改正によりまして、道路の占用許可対象物件に太陽光発電設備等が追加されたことに伴いまして、条例中の関係個所について所要の改正を行

うものでございます。

次に、議案第66号、平成25年度美馬市一般会計補正予算（第1号）についてでございます。

今回の補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ27億1,700万円を追加いたしまして、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ209億9,000万円とするものでございます。補正予算といたしましては、27億円を超える大型補正となっておりますが、これにつきましては、本年度の当初予算を市長選挙の関係で骨格予算としていたものに、今回、肉づけを行ったためとなっております。

補正予算の主なものでございますが、まず、総務費では、既存庁舎の改修工事請負費や事務所移転にかかわります委託料、備品購入費等合わせまして、3億9,600万円を追加補正をいたしております。

民生費では、福祉車両購入費として900万円を計上いたしております。デイサービスセンター3カ所の利用者送迎用車両の購入費となっております。

農林水産業費では、治山林道事業、道整備交付金事業、農山漁村地域整備事業など、本年度当初予算を骨格予算としたために、当初計上を見送った事業を追加補正いたしております。

商工費では、企業立地推進費で5億1,600万円を計上いたしております。これは、大塚製薬株式会社の用地造成事業にかかわります実施設計委託料、用地購入費、建物立木の補償金等を計上いたしたものでございます。

土木費では、社会資本整備総合交付金事業や道整備交付金事業の補助内示を受けまして、道路新設改良費に4億7,060万円の追加補正を行っております。

また、都市環境整備費で、脇町地区の第2期及び美馬地区の整備事業といたしまして、3億8,740万円を計上いたしております。脇町地区第2期では、市道の拡幅改良のほか、うだつの町並みの観光交流センターの整備や、拝原地区の排水路の整備などを実施する計画となっております。美馬地区におきましては、市道拡幅のための測量設計費や側溝整備、また街角・辻広場の整備などを実施する計画となっております。

消防費では、平成28年6月からの消防無線デジタル化に対応するために、消防本部の共同指令センター整備事業に係ります建屋及び通信指令システム機器の整備費、また消防団詰所や車庫等3カ所の整備費、合わせまして3億2,500万円を計上いたしております。いずれも骨格予算であったために、当初計上を見送っておりました事業でございます。

また、教育費では、老朽化をいたしております岩倉中学校の講堂を解体いたしまして、新たに屋内運動場を整備するための実施設計委託料として、1,400万円を計上いたしております。

以上が、一般会計の補正予算の概要でございます。

次に、特別会計の補正予算についてでございます。

議案第67号、平成25年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）でございますが、公共下水道の新規接続申請に伴います管路の延長工事費、公共柵設置工事費な

どの工事請負費1,170万円の追加補正を行ったものでございます。

以上、3件のほか、このほかに報告案件2件を提出させていただいております。ご審議を賜りまして、原案のとおりご可決を賜りますようお願いを申し上げます。私からのご挨拶並びに提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎議長（久保田哲生議員）

以上で、提案理由の説明が終わりました。

次に、日程第4、報告第1号、平成24年度美馬市繰越明許費繰越計算書及び報告第2号、平成24年度美馬市水道事業会計予算繰越計算書の2件について報告を求めます。

企画総務部長、加美君。

[企画総務部長 加美一成君 登壇]

◎企画総務部長（加美一成君）

それでは、報告第1号、平成24年度美馬市繰越明許費繰越計算書について、ご説明をさせていただきます。

恐れ入ります。議案書の方をご用意いただきまして、5ページの方をお開き願います。

報告第1号でございますが、この件につきましては、平成24年度美馬市一般会計補正予算第6号及び第7号、平成24年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算第2号、また、平成24年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算第2号におきまして、繰越明許費のご承認を賜りました31の事業につきまして、平成25年度への繰越額が確定をいたしましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、報告を申し上げます。

この中で、まず、1の一般会計につきましては、映像アーカイブ制作事業から、6ページ中段、道路橋梁災害復旧事業費までの29事業でございます。繰り越しの予定をいたしておりました金額は全体で20億4,423万9,000円でございますが、事業の進捗によりまして、このうち19億8,444万5,000円を平成25年度に繰り越しをいたしました。

その財源につきましては、既収入特定財源が109万5,000円、未収入特定財源として、国・県支出金が11億1,419万8,000円、地方債が7億740万円、その他財源が290万円、一般財源は1億5,885万2,000円となっております。

なお、これらの事業の5月末現在の進捗率、こちらの方は約21%でございますが、一般会計におきましては、本年2月26日に成立をいたしました国の緊急経済対策に係る補正予算を受けまして、昨年度末、3月22日の市議会臨時会で議決をいただきました事業が数多くございまして、繰越事業の件数も多くなっております。今後は、事業の早期完了に向けまして、鋭意努力をしておりますので、ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、2の公共下水道事業特別会計は、穴吹町舞中島の公共下水道事業1件でございますが、繰り越しを予定いたしました金額は5,300万円でございますが、事業の進捗によりまして、このうち4,384万4,000円を平成25年度に繰り越しをいたし

ました。

その財源は、未収入特定財源として国・県支出金が1,446万5,000円、地方債が2,520万円、一般財源は417万9,000円となっております。この事業の5月末現在の進捗状況は約60%でございます。

次に、3の簡易水道事業特別会計につきましては、木屋平の三協簡易水道事業、この1件でございますが、繰り越しを予定いたしておりました金額は、9,750万円でございます。この事業は、国の緊急経済対策に伴いまして、3月22日の市議会臨時会で議決をいただいたものでございまして、執行期間の関係からその全額を平成25年度に繰り越しをいたしております。

財源につきましては、未収入特定財源として国・県支出金が3,016万4,000円、地方債が5,730万円、一般財源は1,003万6,000円となっております。この事業の5月末現在の進捗率約6%でございます。

以上で、報告第1号の説明とさせていただきます。

◎議長（久保田哲生議員）

水道部長、山根君。

[水道部長 山根義弘君 登壇]

◎水道部長（山根義弘君）

続きまして、報告第2号、平成24年度美馬市水道事業会計予算繰越計算書について、ご説明を申し上げます。

議案書の7ページをお開きください。

これは、水道施設建設改良事業の美馬町喜来地区、蕨草地区に係るものであります。翌年度繰越額といたしましては、1億5,774万3,000円となっております。財源につきましては、国庫補助金2,035万6,000円、企業債9,560万円、繰越工事資金3,260万円、損益勘定留保資金918万7,000円となっております。繰越理由につきましては、説明欄に記載のとおりでございます。

なお、喜来地区の導水管布設替え工事につきましては、5月末の進捗率は約95%でございます。

以上で、報告を終わらせていただきます。

◎議長（久保田哲生議員）

以上で、報告が終わりました。

ただ今の報告2件につきましては、これをもって了といたします。

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしました。

ここで、牧田市長より発言の申し出がありますので、これを許可いたします。

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

議長の許可をいただきましたので、発言をさせていただきます。

既にご承知のことかと存じますが、河野副市長が本月19日をもちまして2期目の任期が満了ということになっております。河野副市長は、平成17年6月20日に、当時は助役という名称で就任をしていただきまして、2期8年間市長の補佐役として美馬市の発展のために尽力をされてきたところでございます。この間、合併当初におきましては、危機的財政状況を打開すべく、行財政改革の推進に手腕を発揮されるとともに、市政全般において、意欲的、精力的に行動をしていただきました。特に、本市の長年の懸案でございました拝原最終処分場問題につきましては、事業の着手に向けて先頭に立ち、反対意見等との調整や用地の交渉などに臨んでこられたところでございます。

これまで8年間、四国のまほろば美馬市の実現に向け、誠心誠意取り組んでいただきましたことに、心から感謝を申し上げたいと思います。今後は、くれぐれも健康管理、十分留意をされまして、そして、ご活躍をされることをご祈念申し上げまして、お礼の言葉とさせていただきます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、河野副市長より挨拶の申し出がありますので、これを許可いたします。

河野副市長。

[副市長 河野尚二君 登壇]

◎副市長（河野尚二君）

ただ今、議長から許可をいただきました。退任に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

まず最初に、このような機会を与えていただきまして、心から感謝を申し上げる次第でございます。

先程、市長からも紹介ございましたように、私は平成17年、合併の年に就任をさせていただき、今月19日をもって2期8年の任期が満了いたします。長いようで本当に短い、あっという間の期間でございましたが、この間、久保田議長、川西副議長を始め、議員の皆様方、また、物故者となられました藤川俊前議長、中川昭彦議員、そして、歴代の議長さんや議員OBの多くの皆様のご指導、ご鞭撻をいただき、大過なく副市長としての8年間の職責を全うすることができましたことは、心から感謝と御礼を申し上げる次第でございます。

就任当時は、右も左も分からず、ほとんど地縁、血縁もなく、本当にゼロからの出発でございましたが、議会や職員の皆さん、そして、多くの市民の皆さんの温かいご支援とご協力によりまして、沢山の仕事を進めることができましたことは、私の終生忘れることのできない思い出になりました。

こうして壇上から議員の皆様を拝見いたしておりますと、それぞれお一人おひとりの議員の皆様との出来事や、あるいはまた思い出といったものがよみがえってまいりまして、深い感慨を覚えております。本当にありがとうございました。

この8年間には、楽しいこともありましたし、また、つらいこと、そして苦しいこと、腹が立つことも沢山ございましたが、これは私に与えていただいた試練でもあると受け止

めておりまして、感謝を申し上げますと同時に、これからの励みにしてまいりたいというふうに考えております。そしてまた、私の持って生まれた性格から、はっきりと正直にものを申すことで、失礼を申し上げた点多々あったかと思いますが、退任の席に免じていただいて、ご寛容の程をお願い申し上げたいと思います。

これからは、美馬市での8年間でいただきました沢山の思い出や教訓を胸に、少しでも自分の人生を豊かにし、社会に恩返しができるように努力をしてまいりたいというふうに考えております。今後とも変わらぬご厚情、ご厚誼を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

最後に、私の好きな石川洋さんという人の言葉を贈らせていただきたいと思います。「よいことをして、忘れること」という言葉でございます。

最後になりましたが、美馬市のますますの発展と、美馬市議会の更なる充実、安定を心からご祈念を申し上げまして、御礼のご挨拶とさせていただきます。本当に長い間、ありがとうございました。

◎議長（久保田哲生議員）

ここで、議事の都合により、暫時小休いたします。

小休 午前10時49分

再開 午前10時50分

◎議長（久保田哲生議員）

小休前に引き続き、会議を再開いたします。

ただ今、市長よりご挨拶、そしてまた、副市長よりご挨拶いただきましたけれども、河野副市長におきましては、合併直後から8年間という一番大事な時期に、副市長として美馬市発展のためにご尽力をいただきました。衷心より御礼を申し上げる次第でございます。本当に大変お疲れでございました。

なお、次会は6月19日午前10時から再開いたします。代表質問及び一般質問を行います。

本日はこれをもって散会といたします。大変お疲れでございました。

散会 午前10時51分